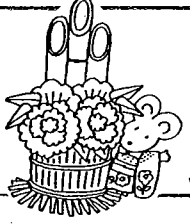




平成18年1月

第82号

# たんぼぼ



兵庫県養父市城畑82番地の28  
森 医 院  
〒667-0126 TEL 079-665-0223  
<http://www2.ocn.ne.jp/~moriin/>

テレフォンサービス  
通話料無料 0120-979-451  
(携帯電話からはご利用いただけません)

## 2006/1 新年に思う

今から3年前、新型重症肺炎として世界中をパニックに陥れたSARS。約8000人の感染者と800人の死者を出して封じ込められたが、いまだにその感染源もはっきりしないうち何処に行ってしまったのかも不明だ。近代設備はなかったが病院を医療スタッフごと隔離し感染を抑制したベトナム。SARS感染制御に失敗したのは、北京、香港、シンガポール、台湾、カナダの各都市。近代的医療設備が完備した先進国カナダで、なぜ感染制御ができなかったか多くの教訓を残した。カナダでは「医療の合理化」が進み、医療費削減を主体とした医療政策が浸透している。高齢者は短期入院と転医を繰り返し、医療スタッフはといえは「大勢が病院の掛け持ち勤務をしている。これらがSARSウイルスの感染拡大を招いた大きな原因と考えられている。今後、いつ再びSARS感染症が起こるかわからないし、世界中で高病原性鳥インフルエンザの感染爆発が起きても不思議ではないといわれている。

低医療費政策が国策である日本は、医師、看護師はアメリカやカナダに比べ4~5倍もの患者を診なければならぬ現状にある。あまりの忙しさに燃え尽き、病院をやめてしまう医療スタッフが少なくない。これ以上医療費削減がなされると安全であるべき医療が危険なものになってしまう。医療過誤、医療事故を防ぐためにも医療

スタッフを増員できる診療報酬が必要であることを訴えたい。

昔、お金がなければ医者にかかることができない時代があった。

憲法第25条に、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」とある。今、この憲法に謳われている社会保障としての国民皆保険制度が壊されようとしている。国民の健康を守るための医療は、国民の暮らしや財産を守るための警察や消防と同様に国家の責任で行われなければならない。ところが政府与党は「病気は個人の不摂生が原因」と責任を回避し、保険診療を制限し、自由診療・混合診療を導入して、お金がなければ医者にかかれない時代に逆行させようとしている。地震、風水害、疫病、テロなどに対して危機管理と安全の確保は、緊急の課題である。

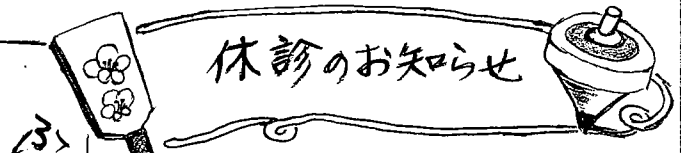
アメリカ合衆国のような経済・軍事大国でも医療保険制度が荒廃したため、バランスを欠く歪んだものになってきた。この政策が続けばそのうち破綻する。日本はアメリカの真似をせず、誠実にバランス感覚の優れた近代国家に成長してほしい。

院長

《1月のテーマ》  
月曜日 子どもの発熱  
火曜日 変色した歯のはなし  
水曜日 肩こりについて  
木曜日 尿もれ(尿失禁)  
金土日 寝たきりにならないために  
年末年始(12/26~1/9) 中高年の性生活の知恵パート3

《2月のテーマ》  
月曜日 高齢者の婦人病  
火曜日 寝たきりのお年寄りの口の中の手入れ  
水曜日 狭心症と心筋梗塞  
木曜日 白内障の手術  
金土日 唇のあれ

※ 祝祭日は前日のテープが流れます  
<http://www.hhk.jp/>(過去の放送分も掲載しています。)



## 休診のお知らせ

ふれあひBOX

- 平成18年1月23日(月)~30日(月)は都合により臨時休診させていただきます。
- 平成18年4月より土曜日は午前中の診療のみとなります。午後のリハビリテーションはありません。御迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

床  
松  
い  
卓  
に  
揃  
え  
し  
祝  
い  
箸



職員紹介します。  
こんにちは、向井恵子(むかいけいこ)です。家は閑宮、家族は3人と犬2匹。(477号・雑種♀)。皆さんの顔と名前を早く覚えていたいと思っています。気軽に声をかけて下さい。



# 冬の感染症をやっつける!

## インフルエンザウイルスの感染経路

ウイルスは咳・くしゃみなどでとが散りそれを吸い込んで感染がおこります。

インフルエンザウイルスは低温で乾燥した冬を好みます。ウイルスは室内では、空気中に浮遊し、長時間生き続けます。ウイルスのついたドアの取っ手、受話器などに触った人がその手で目や鼻をこすっても感染します。

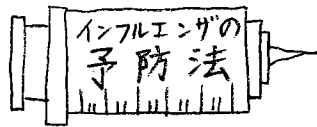
## 他の感染症

①鳥インフルエンザ---通常の生活で鳥インフルエンザに感染する可能性は極めて低いと考えられます。従来のインフルエンザと同じ症状です。高熱が出たら直ぐに医療機関を受診しましょう。

②感染性胃腸炎---ロから入って、1~2日で吐き気や嘔吐、腹痛、下痢、軽度の発熱がおこります。手や調理器を介し、便や吐物からの二次感染により広がります。インフルエンザと同様、水分を十分に補給して下さい。

## かかったら

インフルエンザの症状がでたら、早めに医師の診断を受けるようにしましょう。発症から48時間以内であれば、インフルエンザウイルスの増殖を抑える薬が処方されます。早ければ早いほど効果的です。又、安静にして十分な睡眠、水分の補給が大切です。



唯一の予防法はワクチン接種です。受験などで予防したい場合は、抗ウイルス剤(9ミフル)の半量を長期投与することで効果があるとの報告もあります。

## 日常生活でできる予防



- ①栄養と休養を十分とる→体力をつけ、抵抗力を高めることで感染しにくくなります。
- ②人ごみを避ける→病原体であるウイルスを寄せつけないようにしましょう。

- ③適度な温度・湿度を保つ→ウイルスは、低温・低湿を好み、乾燥していると、ウイルスが長時間空気中を漂っています。加湿器などで室内の適度な湿度(60%程度)を保ちましょう。
- ④外出後の手洗いとうがいの励行→インフルエンザウイルスは脂質の膜で覆われているので、石けんなどの界面活性剤で手を洗いましょう。うがいは、のどの乾燥を防ぎます。
- ⑤マスクの着用→マスクもある程度ウイルスの侵入を防ぎます。咳やくしゃみの飛沫から他人に感染するのを防ぐ効果もあります。人に対してという意味で「エチケットマスク」などと言われています。

## ⑥インフルエンザとかぜ(普通のかぜ)のちがいを

	インフルエンザ	かぜ
主な症状	発熱・筋痛・関節痛・倦怠感	鼻・口頭の乾燥感及びくしゃみ
合併症	気管支炎・インフルエンザ肺炎 細菌性肺炎・脳炎・脳症	まれ
病原	インフルエンザウイルスA・B	ライウイルス・アデノウイルス コロナウイルス・RSウイルス パラインフルエンザウイルス インフルエンザウイルスC
迅速診断法	あり	なし



昨年、幼い子が被害を受けたり、列車事故などの暗いニュースが多い中、紀宮清子さまの結婚の明るいニュースもあり、様々な一年でした。今年、明るい一年にしたいものです。職員一同元気に楽しく笑顔で頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。次回は平成18年4月発行予定です。

